

2016年5月23日 全6頁

Indicators Update

4月貿易統計

熊本地震の影響は概ね限定的

エコノミック・インテリジェンス・チーム
エコノミスト 久後 翔太郎
エコノミスト 小林 俊介

[要約]

- 2016年4月の貿易統計では、輸出金額は前年比▲10.1%と7ヶ月連続の減少となった。ほぼ市場コンセンサス（同▲9.9%）どおりの着地である。輸出価格の低下に歯止めがかかりつつある一方で、輸出数量が減少したことが輸出金額の下押し圧力となった。輸入金額は同▲23.3%と16ヶ月連続の減少となった。この結果、貿易収支は8,235億円と、3ヶ月連続で黒字を確保した。季節調整値で見た貿易収支も前月から黒字幅を拡大しており、貿易収支の黒字化が定着している様子が見てとれる。
- 先行きの輸出は、強弱入り混じりながらも横ばい圏での動きを続ける公算が大きい。世界全体の緩和的な金融環境に支えられる形で家計消費関連需要は相対的に好調である一方、低稼働率と資源価格の低迷が続く中で企業部門需要に相当する素材・資本財の本格的な回復には相応の時間を要するだろう。また、年初来の円高進展を反映した輸出金額の伸び悩みと、円ベースでみた企業収益への影響には注意が必要である。

図表1：貿易統計の概況（原系列、前年比、%）

	2015年			2016年						
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	
輸出金額	3.1	0.5	▲2.2	▲3.4	▲8.0	▲12.9	▲4.0	▲6.8	▲10.1	
コンセンサス									▲9.9	
DIR予想									▲9.5	
輸入金額	▲3.2	▲11.0	▲13.4	▲10.2	▲18.0	▲17.8	▲14.2	▲14.9	▲23.3	
輸出数量	▲4.1	▲3.9	▲4.6	▲3.1	▲4.4	▲9.1	0.2	▲1.0	▲4.6	
価格	7.5	4.6	2.5	▲0.3	▲3.8	▲4.1	▲4.2	▲5.8	▲5.7	
輸入数量	▲0.7	▲1.9	▲3.8	1.7	▲5.0	▲5.0	▲2.4	5.2	▲7.5	
価格	▲2.5	▲9.3	▲9.9	▲11.6	▲13.7	▲13.5	▲12.0	▲19.1	▲17.1	
貿易収支	▲5,675	▲1,213	1,048	▲3,875	1,389	▲6,477	2,399	7,542	8,235	

(注1) 貿易収支は億円。数量及び価格の数値は四捨五入の関係で公表値と異なる場合がある。

(注2) コンセンサスはBloomberg。

(出所) 財務省、Bloombergより大和総研作成

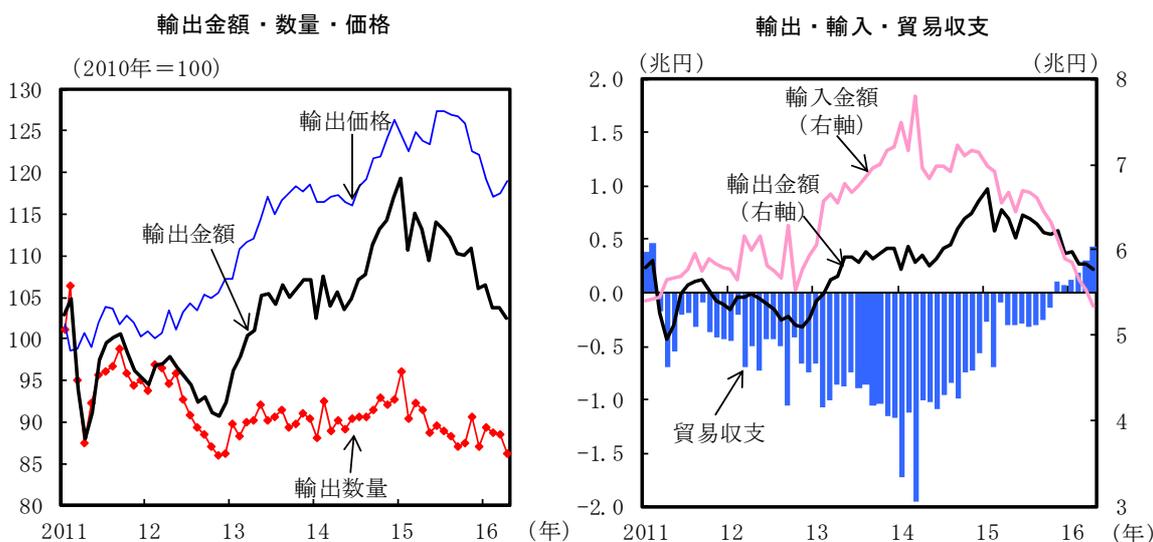
一部に熊本地震による影響がうかがえるものの、輸出数量全体の落ち込み幅は限定的

2016年4月の貿易統計では、輸出金額は前年比▲10.1%と7ヶ月連続の減少となった。ほぼ市場コンセンサス(同▲9.9%)どおりの着地である。輸出価格の低下に歯止めがかかりつつある一方で、輸出数量が減少したことが輸出金額の下押し圧力となった。輸入金額は同▲23.3%と16ヶ月連続の減少となった。この結果、貿易収支は8,235億円と、3ヶ月連続で黒字を確保した。季節調整値で見た貿易収支も前月から黒字幅を拡大しており、貿易収支の黒字化が定着している様子が見てとれる。

季節調整値で見た輸出金額は前月比▲1.2%となった。内訳を見ると、輸出数量が同▲2.5%(季節調整値は大和総研による)と、一時的に弱い動きとなっている。一部に熊本地震による影響がうかがえるものの、輸出数量全体として落ち込み幅は限定的であり、貿易統計に見る影響は概ね限定的であったといえるだろう。輸出数量を地域別に見ると、米国向け(同▲3.6%)、EU向け(同▲7.4%)、アジア向け(同▲2.9%)のいずれも減少している。米国向けに関しては、自動車輸出が減少しており、熊本地震により同産業の工場が一部稼働停止となったことが影響した可能性が指摘できる。EU向けに関しては、特殊要因とみられる船舶輸出が依然として押し上げ要因となっているものの、その影響はピークアウトしたとみられる。

輸入金額を価格要因と数量要因とに分けてみると、輸入価格は前年比▲17.1%と、前月(同▲19.1%)からマイナス幅が縮小した。原油価格の下落に歯止めがかかったことなどから、底打ちの動きがみられる。他方、輸入数量は同▲7.5%と2ヶ月ぶりに減少した。季節調整値で見た輸入金額は前月比▲2.1%と10ヶ月連続の減少であった。

図表2：輸出金額・数量・価格、貿易収支（季節調整値）



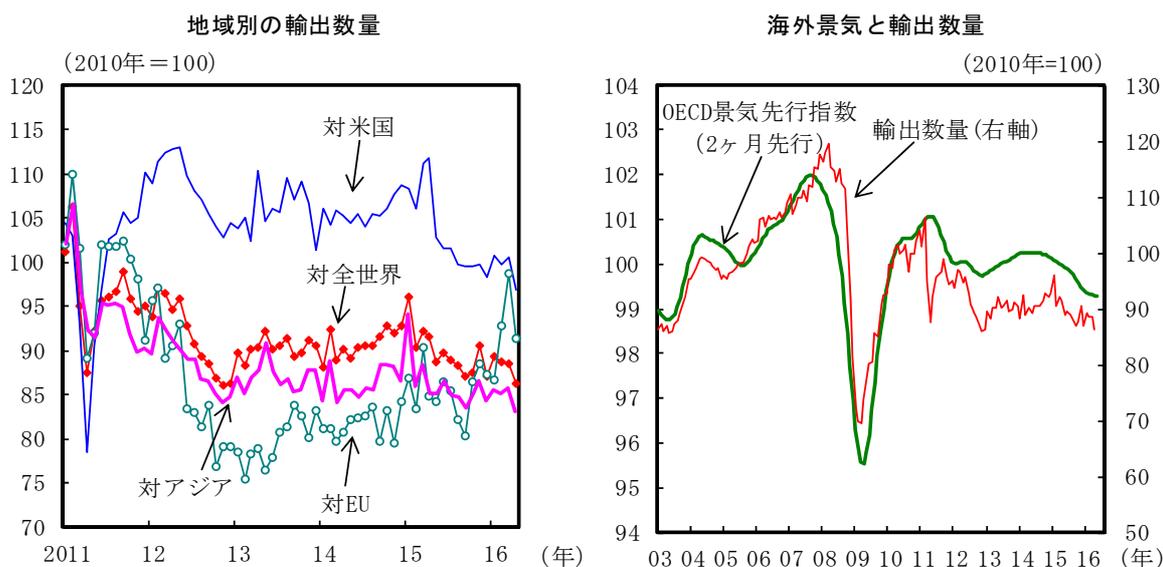
(注) 輸出数量、輸出価格の季節調整は大和総研。
(出所) 財務省統計より大和総研作成

世界的な企業関連需要の不調と家計消費関連需要の好調

先行きの輸出は、強弱入り混じりながらも横ばい圏での動きを続ける公算が大きい。米国経済は減速しつつあるが、雇用環境の改善等を背景として、消費財等の米国向け輸出は底堅い推移が継続するだろう。欧州向け輸出については、原油価格下落や ECB による量的緩和の効果等から持ち直しており、均してみれば回復基調が継続すると見込んでいる。アジア経済に関しては、米国経済減速とドル減価・金利低下を背景として資金流出に落ち着きが見られ始めている。こうした外部環境の好転と金融緩和の効果を反映して消費財等の需要に回復が見込まれよう。

ただし海外需要の回復が本格的かつ継続的に発現するまでには相応の時間を要するものとみられる。とりわけ過去の原油価格下落やドル高が企業部門の重石となってきた米国向けと、過剰設備の調整が必要なアジア向け資本財や素材の輸出不振が当面続く可能性が高い。また、年初来の円高進展を反映した輸出金額の伸び悩みと、円ベースでみた企業収益への影響には注意が必要である。

図表 3：地域別の輸出数量、海外景気と輸出数量（季節調整値）



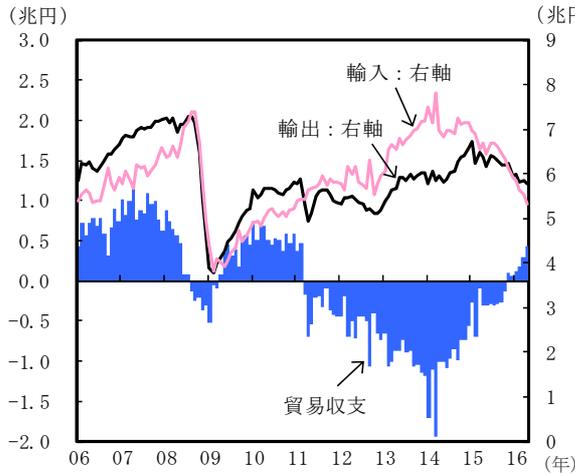
(注1) OECD景気先行指数(CLI)はOECD諸国とBRICsなど非加盟6ヶ国を集計したベース。

(注2) 輸出数量の季節調整は大和総研。

(出所) 財務省、OECD統計より大和総研作成

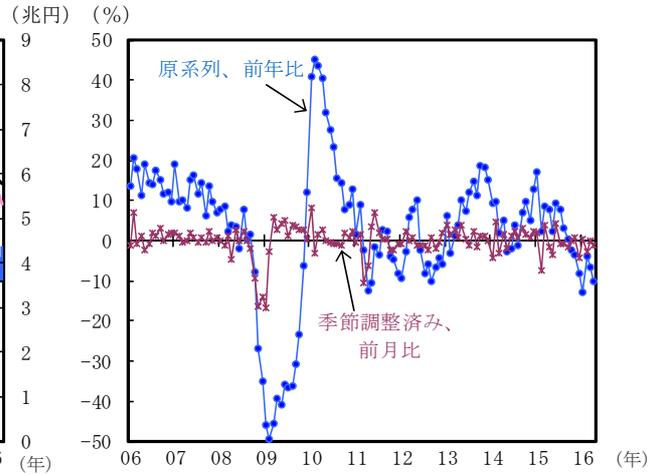
概況

輸出入と貿易収支 (名目、季節調整値)

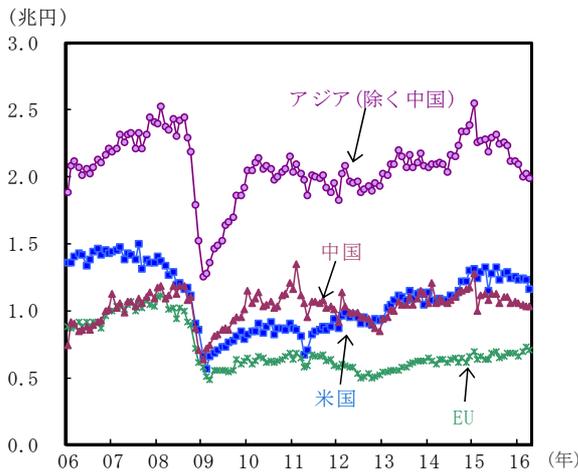


(出所) 財務省統計より大和総研作成

輸出額の変化率 (名目)

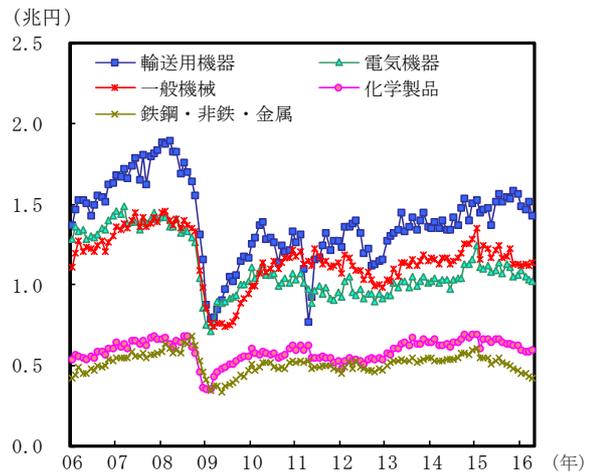


主要地域・国別の輸出額 (名目、季節調整値)

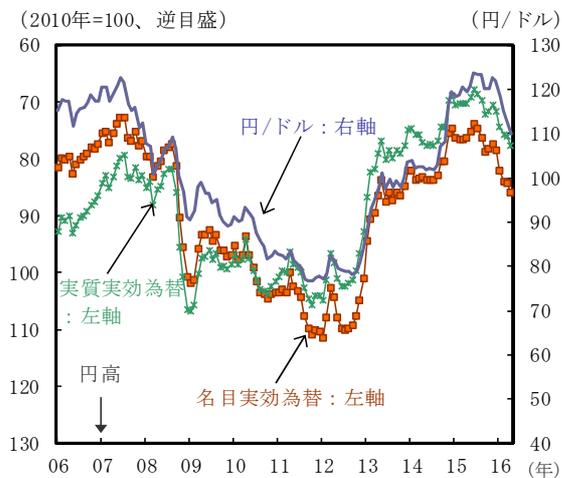


(注) 季節調整は大和総研。
(出所) 財務省統計より大和総研作成

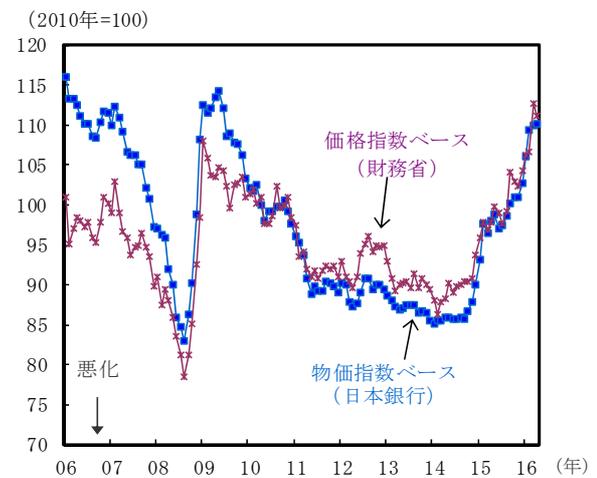
主要商品別の輸出額 (名目、季節調整値)



為替相場



交易条件



(注) 交易条件は、輸出価格指数/輸入価格指数 (輸出物価指数/輸入物価指数)。
(出所) 財務省、日本銀行統計より大和総研作成

輸出金額 内訳								
	2015/11	2015/12	2016/01	2016/02	2016/03	2016/04		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	▲3.4	▲8.0	▲12.9	▲4.0	▲6.8	▲10.1	100.0	▲10.1
食料品	14.0	23.4	▲5.5	2.8	3.2	2.2	0.9	0.0
原料品	▲17.7	▲19.5	▲22.6	▲15.0	▲20.3	▲13.6	1.5	▲0.2
鉱物性燃料	▲31.9	▲41.5	▲39.4	▲29.3	▲25.4	▲44.4	1.2	▲0.8
化学製品	▲7.9	▲8.6	▲13.0	▲3.1	▲11.2	▲10.4	10.6	▲1.1
原料別製品	▲12.5	▲15.6	▲22.0	▲12.7	▲18.8	▲18.0	11.2	▲2.2
鉄鋼	▲18.4	▲26.8	▲31.3	▲24.1	▲28.6	▲32.0	3.7	▲1.6
非鉄金属	▲17.7	▲20.1	▲23.6	▲14.2	▲20.0	▲11.9	1.8	▲0.2
金属製品	▲4.5	1.7	▲10.5	3.8	▲5.4	▲10.1	1.7	▲0.2
一般機械	▲9.8	▲11.6	▲16.9	▲2.4	▲10.1	▲7.2	19.7	▲1.4
電気機器	▲6.5	▲7.9	▲11.7	▲4.8	▲7.1	▲8.7	17.6	▲1.5
半導体等電子部品	▲11.1	▲13.6	▲11.2	▲9.6	▲6.7	▲10.8	5.0	▲0.5
I C	▲11.5	▲18.4	▲12.3	▲11.3	▲7.7	▲12.5	3.3	▲0.4
映像記録・再生機器	▲26.8	▲21.5	▲28.9	▲16.9	16.3	▲16.1	0.6	▲0.1
音響・映像機器の部分品	0.6	1.4	▲16.4	▲11.0	▲17.0	▲14.6	0.4	▲0.1
電気回路等の機器	▲9.9	▲11.9	▲19.3	▲7.7	▲13.2	▲10.1	2.5	▲0.3
輸送用機器	13.5	3.6	▲2.2	0.9	3.3	▲3.6	24.5	▲0.8
自動車	19.0	8.6	▲1.1	0.7	1.3	▲6.7	15.5	▲1.0
自動車の部分品	▲1.3	▲4.2	▲14.0	▲4.3	▲3.3	▲3.2	5.2	▲0.2
その他	▲1.5	▲10.6	▲14.1	▲2.3	▲0.6	▲14.9	12.8	▲2.0
科学光学機器	▲12.3	▲14.8	▲21.3	▲16.6	▲19.2	▲12.5	2.9	▲0.4

米国向け輸出金額 内訳								
	2015/11	2015/12	2016/01	2016/02	2016/03	2016/04		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	2.0	▲3.3	▲5.3	0.2	▲5.1	▲11.8	100.0	▲11.8
食料品	1.2	7.5	0.2	▲0.5	4.9	▲11.4	0.7	▲0.1
原料品	▲25.6	▲37.4	▲23.0	▲24.5	▲29.6	58.3	0.7	0.2
鉱物性燃料	▲58.8	64.5	▲94.4	▲52.7	▲73.6	▲36.2	0.3	▲0.1
化学製品	11.2	▲1.3	▲1.4	14.7	▲11.6	▲2.9	6.3	▲0.2
原料別製品	▲12.5	▲15.9	▲17.5	▲14.7	▲19.4	▲21.9	6.5	▲1.6
鉄鋼	▲25.6	▲36.6	▲44.2	▲38.5	▲38.1	▲39.1	1.2	▲0.7
非鉄金属	▲32.4	▲32.7	▲3.9	▲17.2	▲38.9	▲12.6	0.6	▲0.1
金属製品	▲4.4	3.2	1.6	6.8	5.5	▲12.8	1.8	▲0.2
一般機械	▲12.1	▲10.2	▲11.4	▲3.2	▲14.2	▲8.5	22.3	▲1.8
電気機器	▲4.4	0.3	▲10.6	▲1.6	▲9.0	▲3.8	14.4	▲0.5
半導体等電子部品	▲4.7	▲3.6	▲8.6	▲12.7	▲18.5	▲10.5	1.9	▲0.2
I C	▲8.4	▲15.3	▲12.2	▲11.2	▲18.5	▲4.7	1.0	▲0.0
映像記録・再生機器	5.9	▲9.3	▲35.3	▲13.6	28.9	▲9.8	0.9	▲0.1
音響・映像機器の部分品	17.7	▲13.2	15.4	▲13.7	▲13.4	10.4	0.2	0.0
電気回路等の機器	▲10.8	▲5.5	▲13.3	▲2.3	▲13.4	▲7.0	1.6	▲0.1
輸送用機器	16.6	0.8	4.2	4.5	6.4	▲5.4	39.1	▲2.0
自動車	24.9	4.7	10.0	10.7	11.2	▲4.4	28.3	▲1.1
自動車の部分品	▲6.1	▲10.7	▲13.5	▲13.7	▲7.9	▲8.5	6.2	▲0.5
その他	1.6	1.6	▲6.6	1.1	▲1.3	▲40.4	9.7	▲5.8
科学光学機器	▲1.4	▲2.5	▲3.6	4.0	▲9.6	▲0.3	2.1	▲0.0

EU向け輸出金額 内訳								
	2015/11	2015/12	2016/01	2016/02	2016/03	2016/04		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	9.5	3.1	▲3.7	9.3	12.1	9.9	100.0	9.9
食料品	37.5	30.3	18.9	2.6	33.9	37.1	0.4	0.1
原料品	5.1	1.6	5.1	0.1	▲5.6	1.5	0.9	0.0
鉱物性燃料	▲59.3	▲14.8	▲60.4	▲31.7	36.9	▲36.6	0.2	▲0.1
化学製品	1.7	▲2.6	4.5	▲8.2	▲1.7	▲5.9	8.8	▲0.6
原料別製品	19.7	11.3	3.5	▲1.0	▲12.3	6.1	7.1	0.4
鉄鋼	87.4	61.7	51.3	6.5	▲29.0	9.5	0.9	0.1
非鉄金属	10.3	▲0.9	▲37.0	▲23.8	▲27.7	▲14.8	0.8	▲0.1
金属製品	18.2	6.5	4.7	3.3	▲4.5	10.9	1.6	0.2
一般機械	▲1.1	▲13.0	▲12.7	▲1.2	▲3.6	3.2	24.2	0.8
電気機器	1.1	1.8	▲4.4	4.5	2.4	1.4	18.3	0.3
半導体等電子部品	▲10.6	▲0.3	7.8	4.2	1.5	▲0.7	2.4	▲0.0
I C	▲16.1	▲13.5	3.6	3.0	0.4	▲6.5	1.3	▲0.1
映像記録・再生機器	▲6.4	▲13.9	▲24.4	7.6	42.6	▲3.2	0.7	▲0.0
音響・映像機器の部分品	▲21.0	▲7.3	▲32.5	▲31.8	▲32.3	▲22.2	0.4	▲0.1
電気回路等の機器	2.1	0.6	▲8.5	0.4	4.4	6.7	1.8	0.1
輸送用機器	35.7	38.0	3.0	21.4	39.7	30.1	25.5	6.5
自動車	45.5	51.3	5.2	6.8	7.8	29.3	14.5	3.6
自動車の部分品	25.2	22.5	▲4.1	13.1	15.8	19.3	6.2	1.1
その他	2.4	▲18.1	▲8.8	37.5	27.9	17.8	14.6	2.4
科学光学機器	▲9.4	▲9.7	▲14.9	▲6.0	▲6.0	9.4	3.3	0.3

(出所) 財務省統計より大和総研作成

アジア向け輸出金額 内訳								
	2015/11	2015/12	2016/01	2016/02	2016/03	2016/04		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	▲8.7	▲10.3	▲17.7	▲6.1	▲9.7	▲11.1	100.0	▲11.1
食料品	17.6	27.9	▲7.9	3.6	▲0.3	3.9	1.2	0.0
原料品	▲19.3	▲20.9	▲25.0	▲14.0	▲21.4	▲18.4	2.3	▲0.5
鉱物性燃料	▲26.5	▲45.4	▲28.7	▲34.2	▲22.3	▲32.7	1.5	▲0.6
化学製品	▲11.2	▲9.5	▲14.6	▲4.8	▲13.4	▲11.1	14.9	▲1.7
原料別製品	▲15.8	▲15.9	▲23.9	▲13.5	▲19.0	▲17.3	14.3	▲2.7
鉄鋼	▲22.9	▲27.2	▲31.8	▲25.5	▲28.2	▲30.1	5.3	▲2.0
非鉄金属	▲18.5	▲19.4	▲23.2	▲13.7	▲19.7	▲12.4	2.9	▲0.4
金属製品	▲8.2	1.5	▲15.1	3.9	▲10.2	▲8.0	1.9	▲0.1
一般機械	▲8.4	▲9.5	▲20.1	0.6	▲6.2	▲7.1	19.3	▲1.3
電気機器	▲8.5	▲12.3	▲13.5	▲6.0	▲8.3	▲10.8	21.9	▲2.3
半導体等電子部品	▲11.8	▲15.5	▲12.7	▲10.5	▲6.5	▲11.6	8.2	▲1.0
IC	▲11.6	▲18.9	▲13.1	▲12.3	▲7.4	▲13.4	5.5	▲0.8
映像記録・再生機器	▲45.1	▲31.2	▲26.2	▲25.2	5.2	▲23.1	0.5	▲0.1
音響・映像機器の部分品	▲6.8	▲9.4	▲22.1	6.0	▲12.5	▲17.2	0.5	▲0.1
電気回路等の機器	▲11.8	▲14.6	▲21.1	▲8.1	▲15.2	▲12.1	3.5	▲0.4
輸送用機器	0.8	9.7	▲14.8	6.3	0.7	▲3.5	9.5	▲0.3
自動車	8.3	8.6	▲10.9	12.1	13.2	▲3.0	4.4	▲0.1
自動車の部分品	▲2.6	▲1.1	▲15.5	3.0	2.8	3.3	4.2	0.1
その他	▲2.8	▲8.7	▲17.2	▲9.1	▲6.7	▲11.7	15.1	▲1.8
科学光学機器	▲13.6	▲16.0	▲26.1	▲21.2	▲22.0	▲17.6	3.7	▲0.7

中国向け輸出金額 内訳								
	2015/11	2015/12	2016/01	2016/02	2016/03	2016/04		
	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	前年比%	構成比%	寄与度%pt
総額	▲8.2	▲8.6	▲17.4	5.1	▲7.1	▲7.6	100.0	▲7.6
食料品	19.5	41.5	▲7.8	▲10.0	▲24.2	▲36.9	0.5	▲0.3
原料品	▲20.3	▲27.2	▲27.8	3.1	▲25.1	▲25.8	3.2	▲1.0
鉱物性燃料	▲41.6	▲20.9	28.8	34.9	▲25.4	▲38.5	0.6	▲0.3
化学製品	▲15.2	▲14.4	▲19.1	1.5	▲13.8	▲10.3	15.6	▲1.7
原料別製品	▲12.8	▲11.6	▲17.7	2.7	▲14.2	▲14.9	12.2	▲2.0
鉄鋼	▲11.1	▲24.3	▲17.9	▲11.5	▲17.8	▲23.0	3.7	▲1.0
非鉄金属	▲25.2	▲28.2	▲22.7	6.7	▲23.8	▲31.5	2.1	▲0.9
金属製品	▲10.9	20.6	▲14.9	20.1	▲4.4	▲2.2	2.0	▲0.0
一般機械	▲8.2	▲5.4	▲20.2	25.7	3.0	4.5	21.3	0.8
電気機器	▲7.6	▲12.9	▲13.7	▲2.0	▲8.5	▲7.5	23.4	▲1.7
半導体等電子部品	▲12.1	▲18.4	▲10.6	▲10.4	▲8.8	▲8.8	7.3	▲0.6
IC	▲7.1	▲21.1	▲11.5	▲9.8	▲10.6	▲8.9	5.1	▲0.5
映像記録・再生機器	▲56.4	▲43.0	▲8.2	▲24.5	29.8	▲10.3	0.8	▲0.1
音響・映像機器の部分品	▲4.6	4.8	▲6.5	39.0	13.1	▲5.7	0.9	▲0.1
電気回路等の機器	▲21.9	▲19.5	▲27.6	▲6.8	▲18.6	▲13.6	3.8	▲0.6
輸送用機器	▲4.7	7.7	▲15.9	22.8	21.9	8.1	9.4	0.7
自動車	▲3.2	10.1	▲10.6	51.8	55.7	28.1	3.4	0.7
自動車の部分品	▲4.4	6.1	▲20.1	6.9	2.2	▲0.7	5.6	▲0.0
その他	4.2	▲3.0	▲18.0	▲12.4	▲13.1	▲14.3	13.7	▲2.1
科学光学機器	▲9.3	▲14.0	▲24.8	▲22.7	▲26.1	▲22.3	5.5	▲1.4

(出所) 財務省統計より大和総研作成